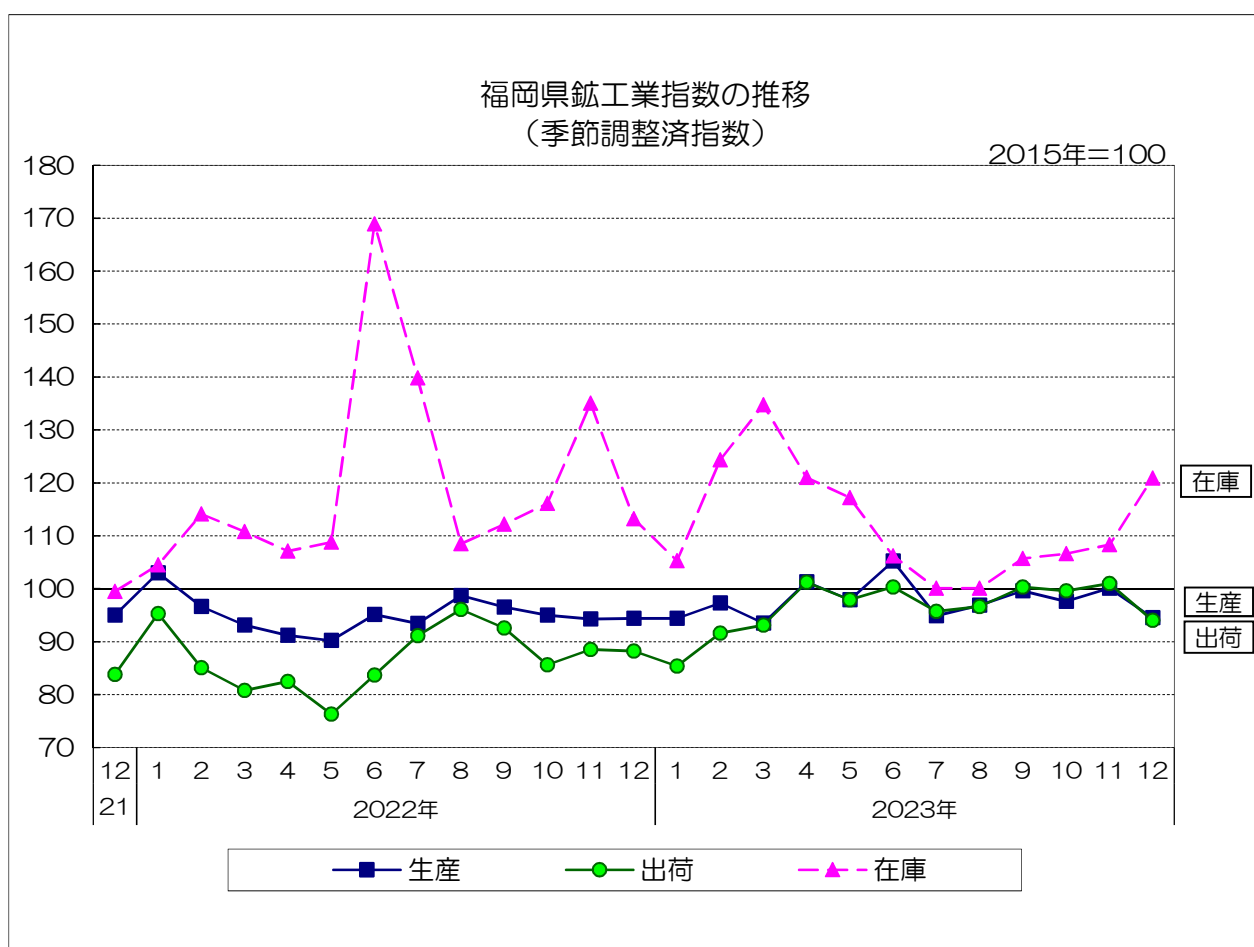


平成27（2015）年基準

福岡県鉱工業指数月報

（令和5年12月）



1. 基準年次
平成27年（2015年）を基準年とする。
2. 作成の範囲
日本標準産業分類の鉱業及び製造業を基礎とした産業の生産指数（付加価値額ウェイト）、生産者出荷指数及び生産者製品在庫指数について、原指数と季節調整済指数を作成した。
3. 分類
日本標準産業分類を基本とした業種分類と、採用品目の用途により財別に格付けした特殊分類の2通りの方法によっている。
4. 採用品目
生産指数は150品目、生産者出荷指数は149品目、生産者製品在庫指数は93品目である。
5. ウェイト
生産、出荷及び在庫指数の各品目のウェイトは、基準年次の付加価値額、生産者出荷額及び生産者製品在庫指数の鉱工業全体に対する一万分比である。
6. 作成の方法
総合算式は、基準時固定加重算術平均法（ラスパイレス算式）である。
7. 季節調整
季節調整の方法は、センサス局法を使用している。
季節調整済指数とは、原指数を季節指数で割ることによって、季節変動を除去した系列のことである。
8. 統計表中の符号
「-」：該当する数値がない場合
「O.O」：数値が単位未満の場合
「▲」：マイナスの場合
「x」：秘匿の場合
9. 資料
経済産業省「生産動態統計調査」、厚生労働省「薬事工業生産動態統計調査」、その他既存の資料及び県調査による。

令和5年12月の鉱工業指数

概 況

- 令和5年12月の鉱工業指数（季節調整済）は、生産が前月比5.6%低下の94.5、出荷が同6.9%低下の94.0、在庫が同11.6%上昇の120.9となった。
- （1）生産
 季節調整済指数 : 94.5で前月比5.6%低下 (2か月ぶりの低下)
 原指数 : 96.4で前年同月比0.1%上昇 (4か月連続の上昇)
- （2）出荷
 季節調整済指数 : 94.0で前月比6.9%低下 (2か月ぶりの低下)
 原指数 : 96.1で前年同月比6.7%上昇 (11か月連続の上昇)
- （3）在庫
 季節調整済指数 : 120.9で前月比11.6%上昇 (4か月連続の上昇)
 原指数 : 123.4で前年同月比6.8%上昇 (7か月ぶりの上昇)
- 前月比（季節調整済）
- | | [上昇] | [横ばい] | [低下] |
|------------|------|-------|------|
| 生産（19業種中）： | 6業種 | 1業種 | 12業種 |
| 出荷（19業種中）： | 6業種 | 0業種 | 13業種 |
| 在庫（18業種中）： | 14業種 | 0業種 | 4業種 |

（1）九州・全国との比較

（福岡県、九州：2015年＝100、全国：2020年＝100）

		季節調整済指数		原 指 数	
			前月比%		前年同月比%
福 岡 県	生 産	94.5	▲ 5.6	96.4	0.1
	出 荷	94.0	▲ 6.9	96.1	6.7
	在 庫	120.9	11.6	123.4	6.8
九 州	生 産	102.8	▲ 0.4	106.7	0.1
	出 荷	98.6	▲ 1.3	102.9	2.4
	在 庫	103.3	1.2	103.5	1.2
全 国	生 産	105.5	1.4	106.5	▲ 1.0
	出 荷	104.9	2.2	107.7	0.4
	在 庫	102.9	▲ 1.2	101.0	▲ 0.2

（2）前月比（季節調整済）での上昇低下（生産指数のみ）

上昇に寄与した業種	低下に寄与した業種
電子部品・デバイス工業 汎用・生産用機械工業 印刷業 プラスチック製品工業 窯業・土石製品工業 パルプ・紙・紙加工品工業	輸送機械工業 ゴム製品工業 食料品・たばこ工業 電気機械工業 金属製品工業 鉄鋼業 家具工業 化学工業 非鉄金属工業 鉱業 木材・木製品工業 石炭製品工業

四半期別指数の動向

2023年 10～12月期の概況

- 今期の鉱工業指数（季節調整済）は、生産が前期比0.3%上昇、出荷が同0.7%上昇、在庫が同14.4%上昇となった。

（１）生産

季節調整済指数 : 97.4で前期比0.3%上昇 (2期ぶりの上昇)
原指数 : 99.2で前年同期比3.0%上昇 (3期連続の上昇)

（２）出荷

季節調整済指数 : 98.2で前期比0.7%上昇 (2期ぶりの上昇)
原指数 : 100.2で前年同期比12.3%上昇 (6期連続の上昇)

（３）在庫

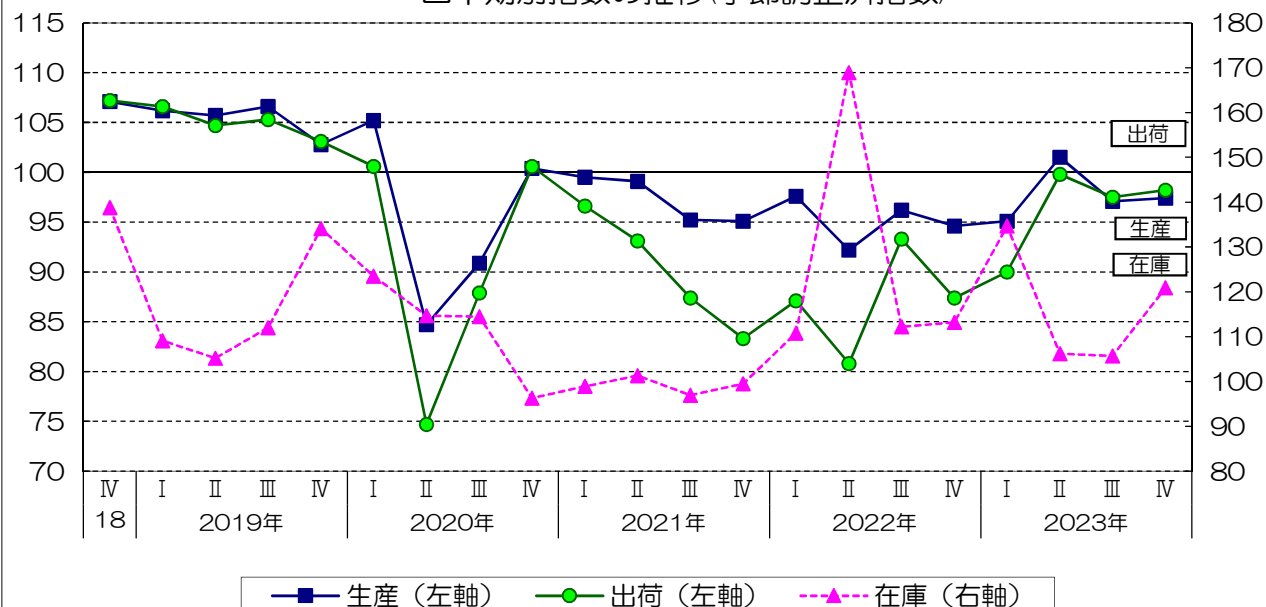
季節調整済指数 : 120.9で前期比14.4%上昇 (3期ぶりの上昇)
原指数 : 123.4で前年同期比6.8%上昇 (3期ぶりの上昇)

2015年＝100

		生 産		出 荷		在 庫	
		季節調整済 指数	前期比 (%)	季節調整済 指数	前期比 (%)	季節調整済 指数	前期比 (%)
2022年	10～12月期	94.6	▲ 1.7	87.4	▲ 6.3	113.2	0.9
2023年	1～3月期	95.1	0.5	90.0	3.0	134.7	19.0
	4～6月期	101.5	6.7	99.8	10.9	106.2	▲ 21.2
	7～9月期	97.1	▲ 4.3	97.5	▲ 2.3	105.7	▲ 0.5
	10～12月期	97.4	0.3	98.2	0.7	120.9	14.4
		原指数	前年同期比 (%)	原指数	前年同期比 (%)	原指数	前年同期比 (%)
2022年	10～12月期	96.3	▲ 0.6	89.2	4.9	115.5	13.8
2023年	1～3月期	94.6	▲ 2.3	90.7	4.3	124.1	21.5
	4～6月期	100.2	10.1	97.8	23.3	104.0	▲ 37.2
	7～9月期	97.0	1.0	97.3	4.7	105.0	▲ 5.8
	10～12月期	99.2	3.0	100.2	12.3	123.4	6.8

※在庫の数値は期末値。

四半期別指数の推移(季節調整済指数)



全業種・主要8業種の動向

(令和5年12月)

○ 全業種の動向

- (1) 生産指数は94.5(季節調整済)となり、前月と比べると、電子部品・デバイス工業、汎用・生産用機械工業などが上昇したが、輸送機械工業、ゴム製品工業などが低下したため、総合で前月比5.6%低下(前年同月比0.1%上昇)となった。
- (2) 出荷指数は94.0(季節調整済)となり、前月と比べると、電子部品・デバイス工業、鉄鋼業などが上昇したが、輸送機械工業、ゴム製品工業などが低下したため、総合で前月比6.9%低下(前年同月比6.7%上昇)となった。
- (3) 在庫指数は120.9(季節調整済)となり、前月と比べると、窯業・土石製品工業、電子部品・デバイス工業などが低下したが、輸送機械工業、鉄鋼業などが上昇したため、総合で前月比11.6%上昇(前年同月比6.8%上昇)となった。

○ 主要8業種の動向

[生産]

業 種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	上昇または低下に寄与した主な品目(前月比)
鉄 鋼	▲ 1.3	8.4	鉄系熱間鍛工品、冷延電気鋼帯、鋼帯 等
金 属 製 品	▲ 9.0	▲ 12.8	ガス湯沸器、スチール・ステンレス製建具 等
汎用・生産用機械	4.3	▲ 27.9	半導体製造装置、バルブ・コック、数値制御放電加工機 等
電子部品・デバイス	10.6	▲ 1.9	トランジスタ 等
輸 送 機 械	▲ 13.4	36.1	四輪自動車、エンジン、駆動伝導及び操縦装置部品 等
窯業・土石製品	1.1	▲ 3.0	耐火れんが、ほうろう鉄器、生コンクリート 等
化 学	▲ 1.4	▲ 27.6	ビスフェノールA、触媒、医薬品 等
食料品・たばこ	▲ 2.8	2.7	ビール、発泡酒(その他雑酒含む)、その他の調味料 等
総 合	▲ 5.6	0.1	—

[出荷]

業 種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	上昇または低下に寄与した主な品目(前月比)
鉄 鋼	4.7	3.7	特殊鋼熱間圧延鋼材、冷延広幅帯鋼、ブリキ・ティンフリースチール 等
金 属 製 品	▲ 8.5	▲ 12.6	飲料用缶、ガス湯沸器 等
汎用・生産用機械	1.3	▲ 20.7	半導体製造装置、バルブ・コック、数値制御放電加工機 等
電子部品・デバイス	25.6	3.0	トランジスタ 等
輸 送 機 械	▲ 14.6	26.7	四輪自動車 等
窯業・土石製品	4.5	10.9	セメント、生コンクリート、ほうろう鉄器 等
化 学	▲ 2.9	▲ 23.1	医薬品、カーボンブラック、複合肥料 等
食料品・たばこ	▲ 2.5	3.2	その他の調味料、ビール、発泡酒(その他雑酒含む) 等
総 合	▲ 6.9	6.7	—

[在庫]

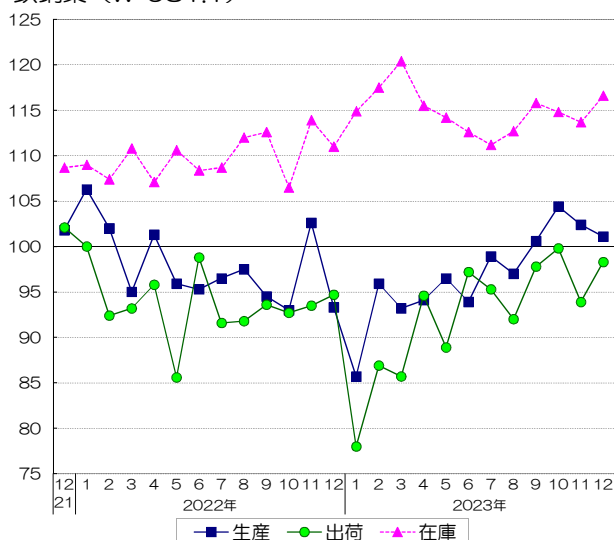
業 種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	上昇または低下に寄与した主な品目(前月比)
鉄 鋼	2.6	5.0	軌条・外輪、鋼半製品、H形鋼 等
金 属 製 品	7.0	26.6	飲料用缶、金網
汎用・生産用機械	1.3	59.3	ショベル系掘削機 等
電子部品・デバイス	▲ 32.9	▲ 5.0	トランジスタ 等
輸 送 機 械	250.6	31.2	四輪自動車
窯業・土石製品	▲ 9.4	▲ 14.2	耐火れんが、セメント、遠心力鉄筋コンクリート製品 等
化 学	6.0	▲ 3.1	ポリカーボネート、カーボンブラック、ビスフェノールA 等
食料品・たばこ	1.7	1.5	焼酎、その他の調味料、海苔 等
総 合	11.6	6.8	—

(注) 前月比は季節調整済指数、前年同月比は原指数による。

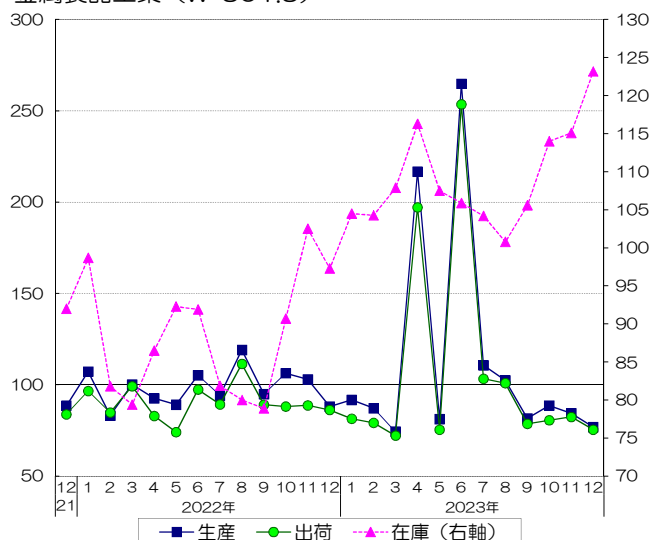
主要8業種別指数の推移（季節調整済・2015年=100）

（）内は、生産指数のウェイト

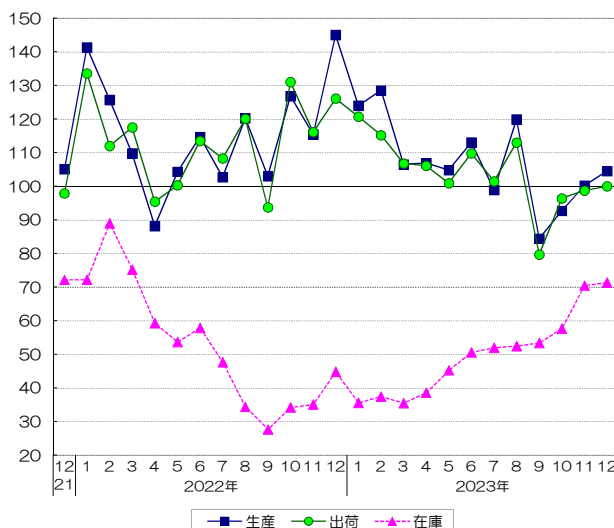
鉄鋼業（w=981.1）



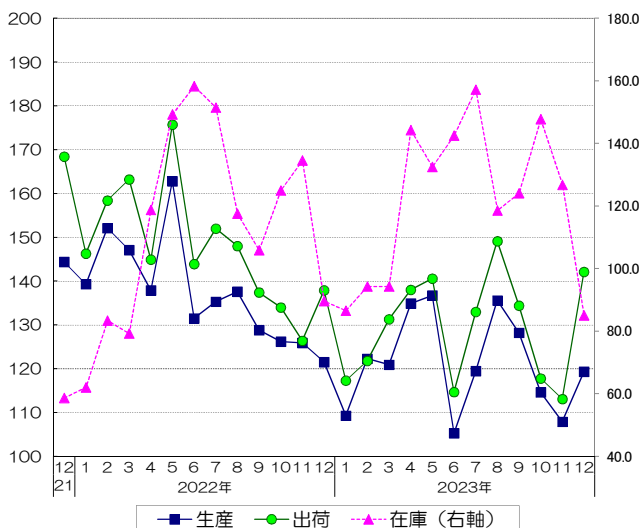
金属製品工業（w=501.5）



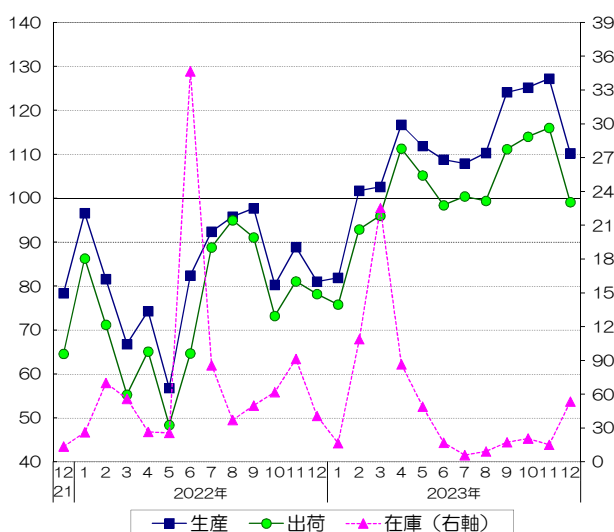
汎用・生産用機械工業（w=832.1）



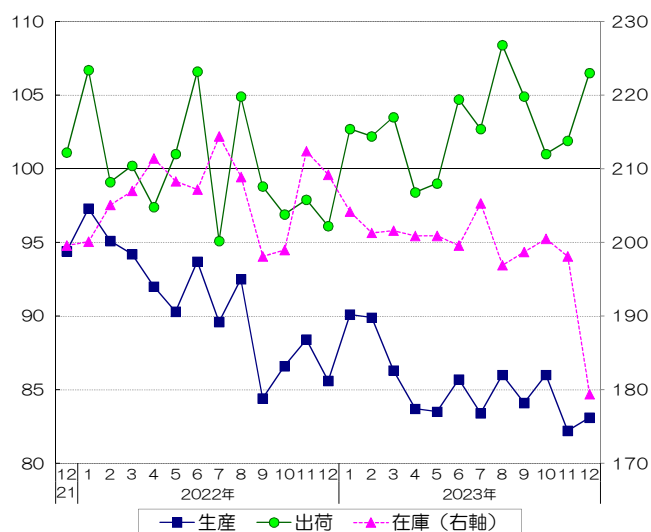
電子部品・デバイス工業（w=364）



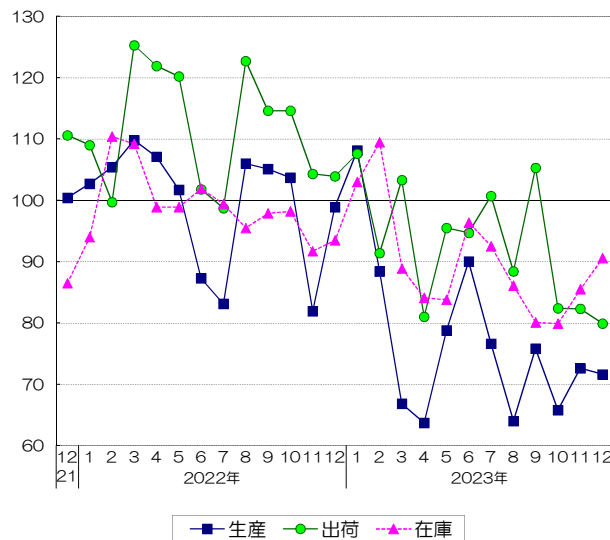
輸送機械工業（w=2024.8）



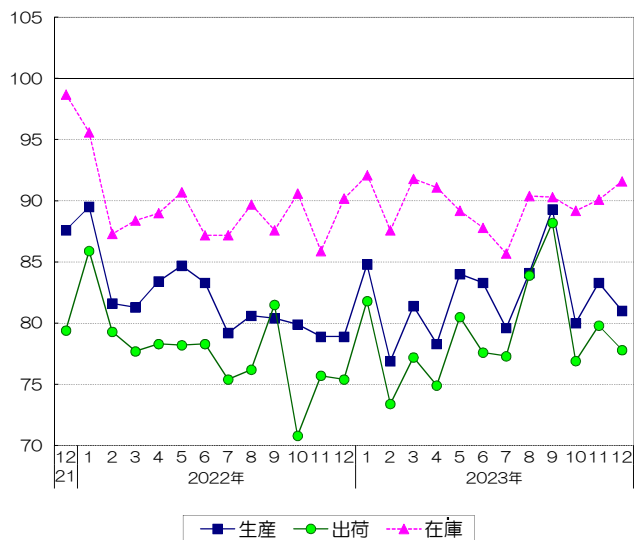
窯業・土石製品工業（w=593）



化学工業 (w=728.8)



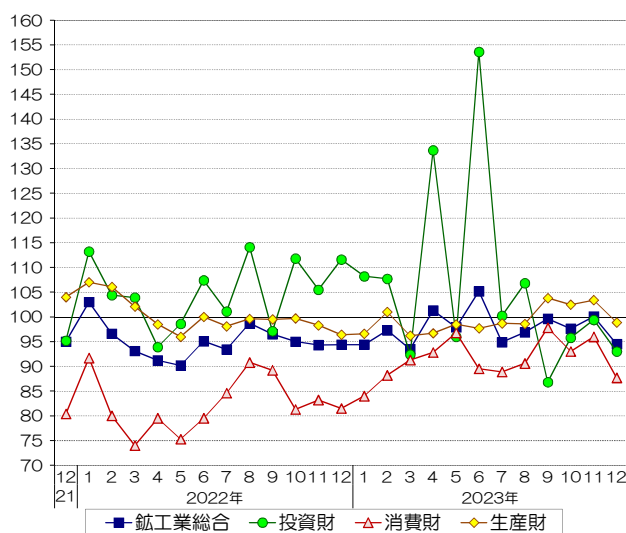
食料品・たばこ工業 (w=1714.9)



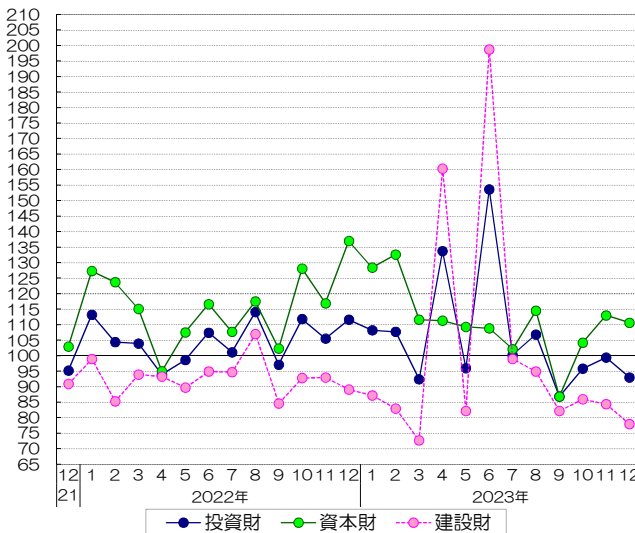
福岡県鉱工業生産指数財別の推移 (季節調整済指数・2015年=100)

() 内は、生産指数のウェイト

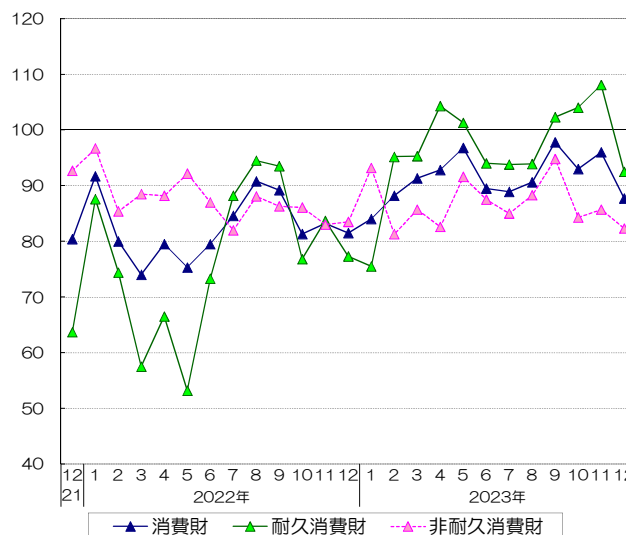
鉱工業総合



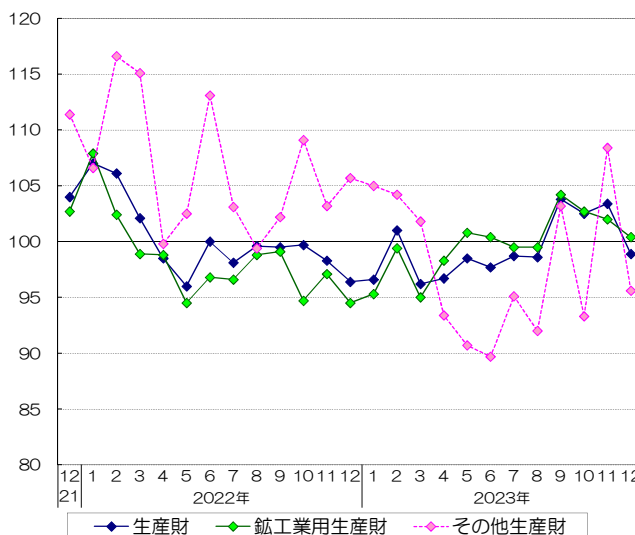
投資財 (w=1705.7)



消費財 (w=3334.9)



生産財 (w=4959.4)



福岡県行政資料	
分類コード	所属コード
QF	4200503
登録年度	登録番号
5	0011

平成27（2015）年基準 福岡県鉱工業指数月報
（令和5年12月）

福岡県企画・地域振興部調査統計課
代 表 （092）651－1111

直 通 （092）643－3190
F A X （092）643－3192
e-mail chosa@pref.fukuoka.lg.jp